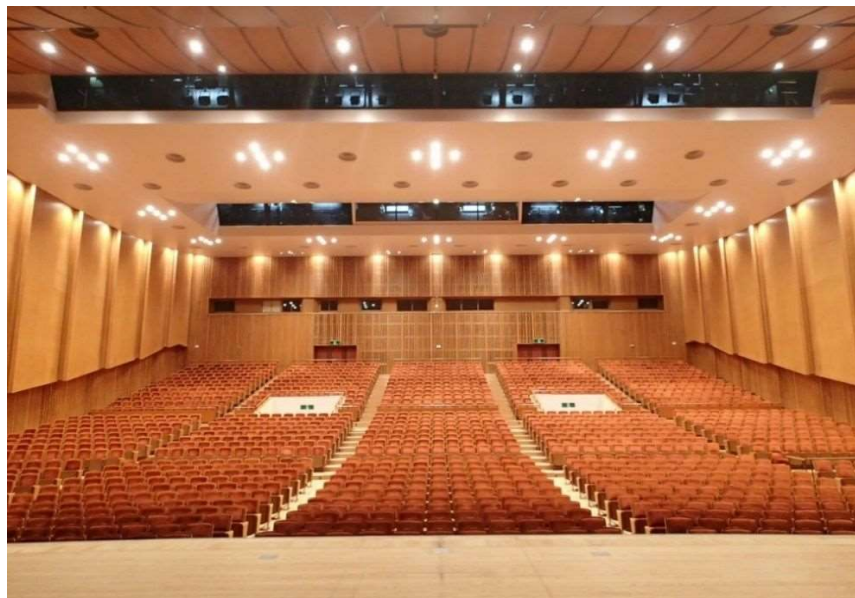
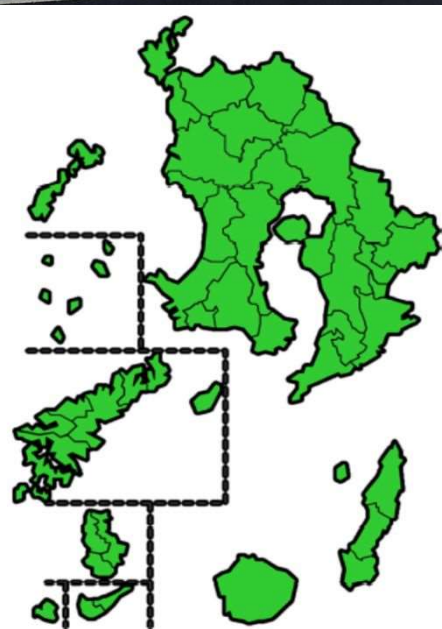
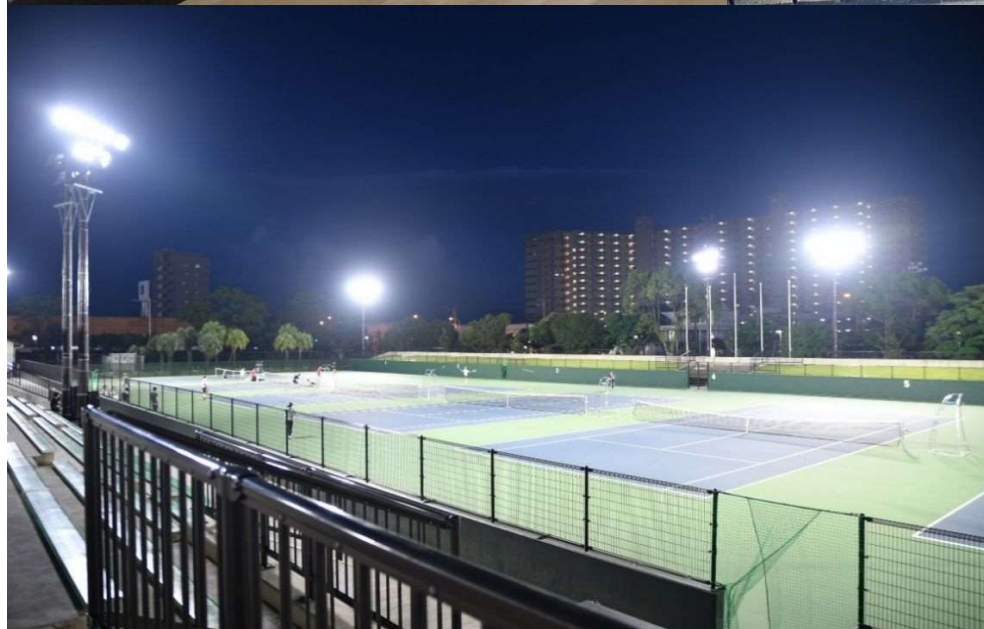




電気・機械設備職員紹介 2021



電気・機械設備職員が行う仕事

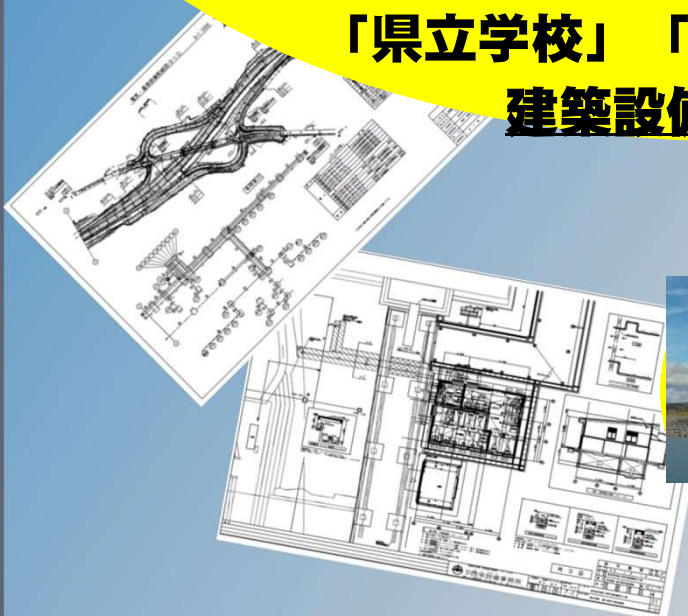
庁舎維持管理



防災情報システムの 整備・維持管理



「県立学校」「県有施設」「住宅」等の 建築設備設計・工事監理



空港施設の整備・維持管理



建築設備とは

電気・機械設備職員の主要な業務となる建築設備とは・・・

建物を安全、快適に使用するための重要な設備です！

建築基準法第2条第三号

建築物に設ける電気，ガス，給水，排水，換気，暖房，冷房，消火，排煙若しくは汚物処理の設備又は煙突，昇降機若しくは避雷針をいう。

照明



空調設備



受変電設備



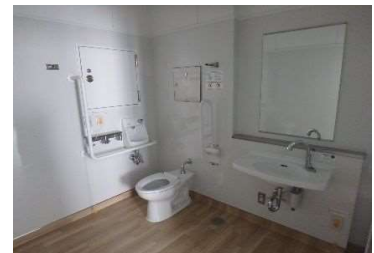
弱電(放送等)設備



消防設備



給排水衛生設備



・・・etc.



多くの県民の皆様が利用する公共施設の維持管理にやりがいを感じます！

管財課【電気職】 黒木 武敏

【経歴】 平成24年4月 採用 建築課営繕室
平成25年4月 警察本部会計課
平成28年4月 現所属に配属

【資格】 第三種電気主任技術者, エネルギー管理士

現在の担当業務の紹介

管財課は、庁舎及び職員住宅等の維持管理、公用車の運用、物品の集中調達などが主な業務内容です。

その中で私が担当している主とする業務は、県庁舎の電気設備の運用・維持管理などです。

また、県有施設の電力購入に関する入札の仕様書作成を担当しています。

県の設備の職場を希望した理由

私は、公共の建物に携わる仕事に興味があり、前職も電気関係の仕事に就いていたので、その知識と経験を生かすことができるのではないかと思います。志望しました。

これまでで印象に残った仕事

県庁舎の電源設備の更新事業を担当したのですが、停電を伴う作業は、安全を確保しながら、他の設備に影響がないようできるだけ短時間で実施する必要があるため、工程を協議・計画し、無事に作業を完了したときには、大きな達成感がありました。

県職員の魅力ややりがい

県庁舎は、地上18階建ての建物で、その建物規模は、鹿児島県の中でもトップクラスで、それを支える設備は、大規模で、様々な設備があります。

その設備をひとつひとつ理解することは、自身のキャリアアップにつながります。

また、設備を常に適正な状態で維持管理するということは、県庁舎の全てのサービスを支えているともいえるので、とてもやりがいを感じて仕事ができます。

今後やってみたいこと

これまでは、庁舎の維持管理が中心の部署が多かったので、電気設備の設計・工事についても、経験や知識を深めていきたいです。

余暇の過ごし方

休みの日は、家族と出かけるのが楽しみです。三人の息子たちと遊ぶのは、体力も消耗しますが、非常に良いリフレッシュになります。

【志望者へのメッセージ】

電気技師は、県有施設に関する電気工事、維持管理、防災行政無線の管理などさまざまな担当部署があり、その中で皆さんが培った電気の知識や経験を活かすことができる職種です。皆さんと一緒に県職員として、働ける日を楽しみにしています。

＜ある1日のスケジュール＞

8:30 登庁、メールチェック
9:00 保守業務委託受注者からの報告書チェック
12:00 昼休み
13:00 保守業務委託受注者との打合せ
15:00 修繕設計書作成
17:15 退庁





建築物に関わる多くの人々とやりとりを重ねながら、 納得のいく仕事ができたときにやりがいを感じます。

港湾空港課【電気職】 椎木 翔太

【経歴】平成28年(2016年)4月 採用～令和2年(2020年)3月 建築課営繕室
令和2年(2020年)4月～現所属

現在の担当業務の紹介

鹿児島県が管理している離島7空港の維持管理や、設備の更新に伴う工事発注、予算の調整などを行っています。飛行機が通常通り運行できるように、各空港の設備更新や工事を計画に沿って行い、また、台風や地震など自然災害などがあつた際には、空港の設備（主に灯火設備）に異常がないか確認・対応を行います。

県の設備の職場を志望した理由

小さい頃から電気工作が好きで、大学、就職と電気の道に進みました。県の電気職は県内全域を担当しており、建築物の設計・工事・管理と全てに関わることができるため、幅広い経験ができると思い志望しました。実際に、観光地のトイレから大規模施設、トンネルや道路の電気設備も担当し、現在では空港の電気設備に携わっており、とても幅広い経験をすることができています。

これまでで印象に残った仕事

マリンポートかごしまに2018年にオープンした“かごしまクルーズターミナル”です。海外からのクルーズ客船が寄港するため、建物の中に、C I Q（税関・入出国管理・検疫）、待合所などの施設が入っています。設計段階から工事完成まで携わっていたのですが、日本の海の玄関口ということもあり、入税関など多くの関係部署からの意見を反映し、調整することに苦労しました。無事に完成した際にはニュースにも取り上げられ、うれしく思いました。

県職員の魅力ややりがい

建築物は、使用者や施工業者など多くの人が関わって完成します。多くの関係者とやりとりを行い、納得のいく物ができあがつたときやりがいを感じます。また、ニュースなどで取り上げられる施設を担当した際には、プレッシャーもありますが、注目されている施設である分、一段とやる気がです。

今後やってみたいこと

電気技師の仕事は多岐にわたっており、弱電から強電、通信や庁舎の管理なども行っています。私が配属されていた県有施設の建設や空港の維持管理を行う部署の他に、警察・危機管理局・庁舎管理などがあります。それぞれの部署で仕事内容は大きく変わるため、違う部署でも、新しい経験や知識を身につけたいです。

余暇の過ごし方

定時後や休日は趣味のバドミントンをしています。社会人クラブに所属し、現在も大会に参加しています。また、定期的に休みが取りやすいため、キャンピングカーで旅に出たりしています。目指すは全都道府県制覇です。

【志望者へのメッセージ】

県の電気の仕事は多岐にわたっているため幅広い経験が出来ます。また、若い人にも大きな仕事を任せてくれる為、大変なこともあります。そのぶん達成感も大きいです。明るい職場ですので、大変な時でも周りの先輩・同僚と相談しながら仕事を進められます。離島も含め県内全域に出張するため、各地のおいしいご飯が食べられますよ！

<ある1日のスケジュール>

- 8:30 登庁
- 8:30 メールチェック
- 9:00 各空港管理事務所からの
報告書チェック
- 12:00 昼食
- 13:00 設計事務所との打合せ
- 16:00 発注工事設計書作成





設備を通じて快適性や利便性の向上に寄与できます。 大規模な建築物に携わる機会があるのも魅力です。

建築課営繕室【機械設備職】（設備技師） 中園 善紀

【経歴】 平成25年(2013年)4月 採用 現所属に配属

【資格】 一級管工事施工管理技士

現在の担当業務の紹介

県有建築物の新築又は改修工事の空調・衛生設備における、設計・工事発注及び監督業務を行っています。

設計・工事発注では、設計図面の作成や工事費の積算等を行い、工事を発注します。設計においては、建物管理者の要望や美観を考慮し、安全で使いやすい施設となるように心がけて作業しています。監督業務では、工事現場の安全性の確保や環境に配慮した施工により、高い品質が確保された施設の完成を目指し、業務を行っています。

県の設備の職場を志望した理由

以前は県外の民間企業で同様な空調設備の仕事をしていたのですが、故郷の鹿児島で、公共の建物に携わる仕事がしたいと思い志望しました。

民間で培った経験を県の事業に活かすことができるという点も志望した理由の一つです。

これまでで印象に残った仕事

1年目の時に担当した霧島市にある研修施設の空調改修工事が印象に残っています。小学生のころに宿泊したこともあり、思い出の場所だったのですが、そこでは故障によりレストランの空調が長年使えないまま運営されていました。そのレストランの空調機器の更新を行い、後日、施設の方から快適に使用できていると御礼を言われたときは、この仕事の意義を強く感じました。

＜ある1日のスケジュール＞

8:30 出勤、メールチェック
9:00 提出された書類の確認
（工事の計画書や承諾函など）
10:00 工事発注用の伺い作成
12:00 昼食
13:00 出張(担当現場の検査)
17:00 帰庁、書類整理
17:30 退庁

県職員の魅力ややりがい

県が有する建築物は、大勢の方が集う公共の施設から、学校、住宅などと多岐に渡ります。その建物の設備を通して、県民の皆様の快適性、利便性の向上に寄与できることにやりがいを感じます。また、県内で話題になるような大規模な建築物に携われるのも魅力の一つです。

今後やってみたいこと

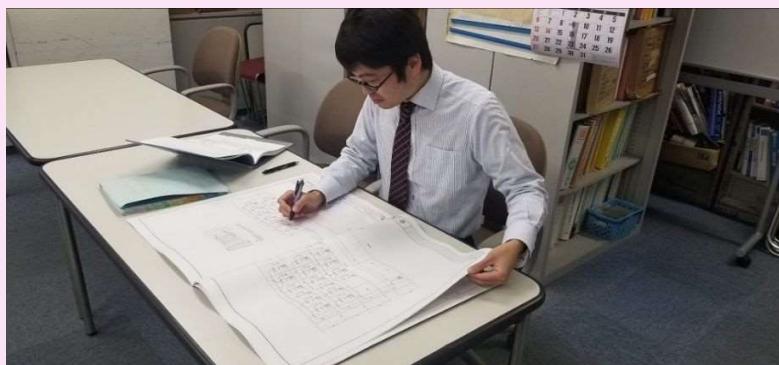
資格の勉強に励みたいと思います。現在一級管工事施工管理技士の資格は持っていますが、設備に関する資格は他にもまだ多数あります。資格の取得を目的とするということではなく、そのための勉強をすることで、知識を深めたり、また、見聞を広めたりすることが出来ると思うため、今後取り組んでいきたいと考えています。

余暇の過ごし方

休みの日は家族で鹿児島市近郊の公園や広場に行き、一緒に遊んでいます。日々業務に取り組む中で、週末に家族と触れ合う時間は、私にとって最高にリフレッシュできるひと時です。

【志望者へのメッセージ】

設備の整備は、人々の快適性を確保するという、いわば人間生活にあって当たり前ものを供給する仕事だと思います。この当たり前のものを整備し、更新していくことで県民の皆様が安心・安全な生活を送ることの一助になればと思い日々業務に励んでいます。あなたたちが学んできたことや経験してきたことは必ずこの仕事に活かせると思います。共に頑張りましょう。





工業地帯を陰で支え、産業の血液とも例えられる工業用水を、絶え間なく供給しています。

工業用水道部工業用水課【電気職】 町野 真吾

【経歴】 平成30年4月 出納局管財課
令和 2年4月 工業用水道部工業用水課

【資格】 第三種電気主任技術者

現在の担当業務の紹介

工業用水を供給するための仕事を行っています。工業用水道部は小さな部署なので、仕事は幅広いです。具体的には、浄水場の運転監視や配水管路の維持管理を始めとして、委託業務の執行管理、工業用水の水質管理、お客様（受水企業）からの相談への対応、工業用水使用料金を請求するための検針業務等を行っています。

県の設備の職場を希望した理由

以前は電気設備とはあまり関係しない業種で働いていたのですが、電気主任技術者資格取得を機に、電気設備の工事・維持に関する業務に携わりたいと思う気持ちが大きくなっていく中で、偶然、県が電気技師を募集しているのを見つけ、志望しました。

これまでで印象に残った仕事

工業用水の水質について相談を受けて、受水企業を訪問して説明した際に、担当の方が、「工業用水の供給があるから会社の経費削減につながっていて助かる。」と言ってくださったことです。

工業用水課では、先に述べたように仕事内容は幅広くっており、それらの仕事の積み重ねが、工業用水を必要としているお客様の支えとなっていることを実感することができます。

県職員の魅力ややりがい

工業用水の安定供給のためには、職員の力だけではなく、お客様の御理解や様々な機関及び業者の協力が不可欠であり、いろいろな人と関わって協力し合いながら業務を進めるのが魅力です。

また、工業用水の浄水場などは社会基盤を構成するものであり、これらの運用に携わることができるのも魅力の一つです。

今後やってみたいこと

電気技師は工業用水道事業の他に、防災行政無線、庁舎管理、建築物・土木構造物の電気設備に関係する仕事があります。まだまだ電気に関して知らないことが多いので、これから電気分野のプロを目指しこれらの部署で仕事をしていきたいと思っています。

今後やってみたいこと

私が県職員を目指すきっかけとなった県立学校の工事など、大規模な工事を担当してみたいです。そのためには、今後いろいろな場面を経験しつつ、一つ一つの仕事を大切にして知識を深めていけたらと思います。

そして、自分がそうだったように、誰かに自分の現場を見て「県職員になりたい!」と、思ってもらえたらうれしいです。

余暇の過ごし方

去年の春に車の免許を取得し、運転にも慣れてきたので、よくドライブに出かけます。

私の実家は地方で交通手段が厳しく、学生の時は遠に出かける機会が少なかったので、自分で好きなところに行くことができるのはとても嬉しいです。

これからも愛車と色々なところに探検に行き、お気に入りの場所を見つけたいです。

【志望者へのメッセージ】

電気技師は建築物・土木構造物の電気設備に関係する仕事を主として、庁舎管理、防災行政無線、工業用水道と活躍できるフィールドが幅広いです。同時に、これらは社会基盤を構成するものであるため、仕事の責任は重いですが、同時にやりがいも感じら



<ある1日のスケジュール>

- 8:30 出勤、メールチェック、浄水場運転日報確認
- 9:00 浄水場運転監視業務
- 10:00 水質試験
- 12:00 昼食
- 13:00 委託業務について業者と打合せ
- 15:00 検針業務まとめ・料金請求書類作成
- 17:15 退庁



建築物に関わる多くの人々とやりといを重ねながら、 納得のいく仕事ができたとときにやりがいを感じます。

建築課営繕室【電気職】 瀬戸口 心

【経歴】 令和元年(2019年)4月採用, 現所属に配属

【資格】 一級電気施工管理技士, 一種電気工事士

現在の担当業務の紹介

鹿児島県が建設する建物や道路等の電気設備について、設計、工事発注及び工事監理業務を行っています。

設計・工事発注は、建築物の使用者や建築・設備の設計者と打合せを重ねながら設計を行い、工事費を積算して発注します。

工事監理業務は、工程や出来形の管理を行い、工事の完成を目指します。

県の設備の職場を希望した理由

以前は県外の民間企業で電気設備工事の現場監督をしていました。

生まれ育った鹿児島で民間企業にて培った経験を公共建築物に活かすことが出来ると思い志望しました。

これまでで印象に残った仕事

1年目に担当した薩摩中央高校の牛舎の建設工事です。

一般的な建築物と違い、主に牛がいる建物ですので設置するコンセントに牛が届かない位置に設置するようにするなど、実際に建物を利用する学校の農業の先生に意見を聞き、反映させて設計を行いました。

県職員の魅力ややりがい

公共建築物は、多数の方が利用する施設から、学校、住宅、道路などと多岐に渡ります。

鹿児島県が有する建築物の電気設備を通して利用者皆様の利便性の向上、長く利用できる建物の創造ができることにやりがいを感じます。

今後やってみたいこと

資格取得に勉強に励みたいと思っています。電気設備工事に関する資格は多数あります。

施工業者や設計事務所と打合せを行う際必要な知識になるので電気主任技術者第三種、消防設備士甲4種等の資格取得を目指していきたいです。

余暇の過ごし方

休日は趣味の楽器演奏をしています。社会人団体に所属しており、定期的に演奏会などで演奏をしています。

今年から魚釣りを友人に勧められて毎週友人と魚釣りに行っています。

【志望者へのメッセージ】

県の電気の仕事は多岐にわたっているため幅広い経験が出来ます。また、若い人にも大きな仕事を任せてくれる為、大変なことがあります。その分達成感も大きいです。明るい職場ですので、大変な時でも周りの先輩・同僚と相談しながら仕事を進められます。一緒に新しい鹿児島を創っていきましょう。



<ある1日のスケジュール>

- 8:30 登庁, メールチェック
- 9:00 設計図面チェック
- 11:00 設計事務所設計打合せ
- 12:00 昼食
- 13:00 工事書類の確認
- 14:00 工事発注に必要な書類作成
- 17:15 退庁



鹿児島県のために皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています！

災害対策課【電気職】 西園 由朗

【経歴】 令和2年(2020年)4月 採用, 現所属に配属

現在の担当業務の紹介

主な仕事として、防災行政無線や防災情報システムの運用・維持管理などを行っています。これらのシステムを利用し、地域振興局・支庁や市町村などへの連絡手段を確保するために、普段から定期的な通信設備の点検をします。また、災害発生時には、迅速かつ的確に情報収集等を行うことが求められるため、テレビ会議やヘリコプター映像伝送などのシステムにより被災状況の情報収集等を行うなどの災害対応をしています。

県の設備の職場を希望した理由

生まれ育った地元に貢献し、生活をする上で欠かすことのできない電気に興味を持ち、大学で学んだ知識を生かすことのできる仕事がしたいと思い希望しました。県の電気職は県全域を担当しているために、幅広い分野で仕事ができるということも志望した理由の一つです。

これまでで印象に残った仕事

令和2年の7月豪雨や台風第10号の災害対応が印象に残っています。

7月豪雨は、県内で初めて大雨特別警報が発表されるなど県内各地で大雨となり、また、台風10号は、大型で非常に強い勢力で奄美地方から本土に接近し、接近に伴い暴風、大雨、高波、高潮となりました。

県は災害対策本部体制で対応し、その中で私は地域振興局・支庁とのテレビ会議やヘリコプター映像伝送などのシステムにより情報収集をしました。

災害対応における情報収集は、今後の方針などを決定していく上で、非常に重要な役割だと改めて実感するとともに、仕事のやりがいを感じました。

県職員の魅力ややりがい

まだまだ分からないことが多く、苦勞することもあります。担当した工事などが問題なく完成し、設備の保全や環境の改善に貢献していると思うとやりがいを感じます。また、書類作成などのデスクワークだけではなく、離島での工事や山頂にある中継局を点検するなどの出張もあるため、旅行が好きな私にとって、様々な場所へ出張できることも一つの魅力です。

<ある1日のスケジュール>

8:30 登庁, 各種システムの通信チェック
9:00 係内打合せ
9:30 防災訓練に伴うシステム対応
11:00 書類の確認(工事の施工図など)
12:00 昼食
13:00 出張(現場管理など打合せ)
16:00 帰庁, 報告書作成
17:15 退庁

今後やってみたいこと

電気には、弱電、強電、無線通信など多くの分野があり、県の電気職は県有建築物に関する電気工事の設計・工事、庁舎管理、工業用水などの幅広い分野に関わる業務があります。それぞれの部署で電気に関する多くの知識を深めて、経験を積みたいと思います。

また、電気の資格は多くあるので、資格取得に励み、現場で対応できるようにしたいと思います。

【志望者へのメッセージ】

県の電気職は、幅広い分野の知識が必要となるため、入庁当初は不安でした。

しかし、電気職の職員は、年齢も職歴も様々ですが、部署が違っても気軽に相談できる先輩方があったため、指導をいただきながら、仕事を進めていくことができ、入庁当初の不安はなくなりました。

頼もしく、楽しい先輩方がたくさんいます。皆さんと県職員として働ける日を楽しみにしています。

